

家保通信

Vol. 38 No. 3 6月号
東京都家畜保健衛生所

令和6年5月27日

かほクイズ

「細菌」と「ウイルス」、どちらのほうが小さいでしょうか？

- ①細菌
- ②ウイルス
- ③変わらない

答えは裏面

千葉県富里市の高病原性鳥インフルエンザ現地調査より

4月29日、千葉県富里市の採卵鶏農場（約6万羽）で高病原性鳥インフルエンザが発生しました（今シーズン国内11例目）。以下、農水省による現地調査の概要です。

- ▶防鳥ネットに破損があった。
- ▶壁の隙間に野生動物が侵入できる穴がみられた。
- ▶農場内にネコの侵入が確認された。
- ▶鶏舎内にムクドリ、スズメの侵入やネズミの死骸を確認した。



調査結果より、本事例の発生には野生動物が関与した可能性があると考えられます。野鳥においても4月に入ってから広島県、栃木県、北海道で高病原性鳥インフルエンザの感染が確認されています。今後の発生予防のために、特に野生動物に対する侵入防止対策の徹底をお願いします。

【野生動物侵入対策のポイント】画像：農水省HPより

- ▶防鳥ネット、壁の穴の破損・隙間の修繕
- ▶農場周囲の草刈り・樹木の剪定



- ▶集卵・除糞ベルト開口部の隙間をふさぐ



【詳しい写真はこちらから！】

農水省HP

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/attach/pdf/index-60.pdf>



サルモネラ検査・抗菌性薬剤残留調査のお知らせ

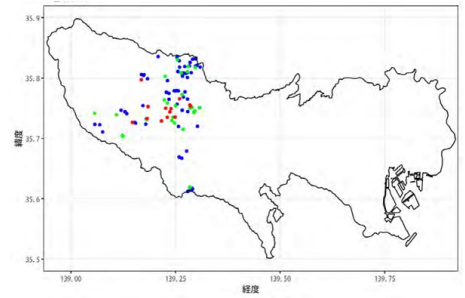
当所では、鶏を概ね100羽以上飼養している方を対象に、鶏卵と鶏舎環境のサルモネラ検査及び鶏卵の抗菌性薬剤残留調査を実施しています。今年度は6月～8月に実施予定です。対象の方には通知をお送りしますので、ご協力をお願いします。

野生イノシシの豚熱検査の分析結果

農水省より、平成31年4月～令和6年2月の間における野生イノシシの豚熱検査の分析結果が発表されました。東京都は令和2年6月に初発例が見つかって以降、小規模の感染が継続して確認されており、令和5年10月以降に15頭の**感染個体**が確認されました。また、**免疫獲得個体**は10～40%、**感受性個体**は60～80%で推移しています。今後も**防護柵**の設置や**車両の消毒**、**踏込消毒槽**の設置等の**飼養衛生管理基準**の遵守徹底をお願いします。

図. 東京都におけるイノシシの豚熱感染状況 (令和5年1月～令和6年2月)

● 感受性個体 ● 感染個体 ● 免疫獲得個体



免疫獲得個体：感染または経口ワクチンにより免疫獲得が確認されている個体。

割合が高いほど、集団内で感染が広がりにくい。

感受性個体：感染も免疫獲得も確認されておらず、今後感染する可能性のある個体。

割合が高いほど、集団内で感染が広がりやすい。



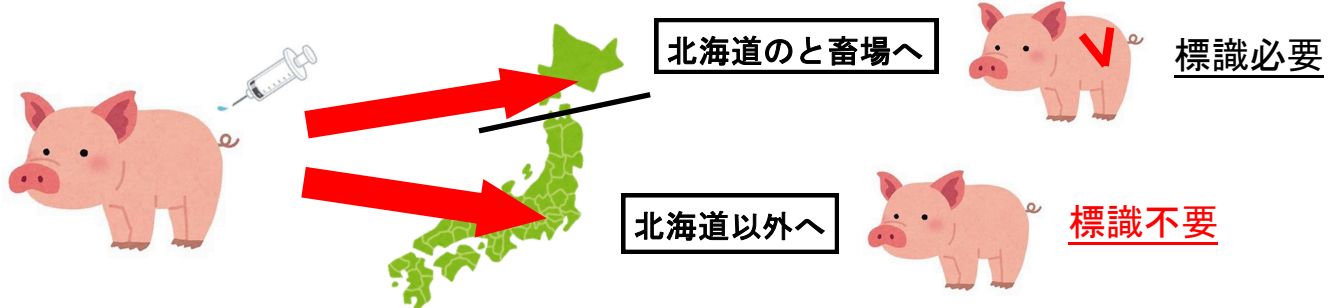
【詳細】農水省HP

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/wildboar/attach/pdf/240322-12.pdf>



豚熱ワクチンのV字標識が不要になりました

特定家畜伝染病防疫指針の変更により、豚熱ワクチンを接種した豚を、接種区域内の他の農場やと畜場へ移動する際のV字標識の義務付けが不要になりました。



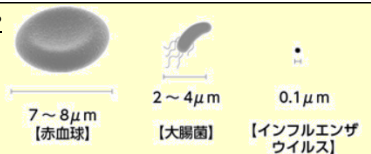
「定期の報告」の提出をお願いします

牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚及びいのししの提出期限は**令和6年4月15日**、鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥及び七面鳥の提出期限は**令和6年6月15日**となっています。期限内の提出をお願いします。

クイズの答え：②ウイルス

細菌の大きさは約0.001mm(1μm)、ウイルスの大きさは約0.0001mm(0.1μm)です。特に口蹄疫ウイルスは約0.000021mm～0.000025mm(21nm～25nm)と非常に小さく、陸上では60km、海上では250kmもの距離を風に乗って伝播すると言われています。

図：厚生労働省HP



発行日 令和6年5月27日

編集発行 東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

TEL : 042-588-7171

携帯 : 090-6941-4315 (緊急用)

